

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	広島支部	(2) 記載者氏名:	野間 弘	会員番号:	12662	事務局整理記入欄	広島 - 038
分水嶺区分	上部	(3) 山行日:	2004年	7月	24日	(4) 天候	晴

(5) 参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

佐々木弘磨	12693	井ノ口孝臣	13714				
野間 弘	12662	吉見 良一	8216				
沢村 三奈	広島山稜会	谷 断二	広島バイオニア				
広田 忠彦	広島山稜会	奥富 久枝	広島山稜開				
計			8名	計			名

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	ツリハシ谷入り口～ツリハシ谷～県境稜線～八郎トンネル頂上部～三坂・八郎林道～ツリハシ谷入口(幕営地)												
アプローチ:	広島～吉和～三坂・八郎林道～ツリハシ谷入り口(幕営地)												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	ツリハシ谷入り口	野入								10:10	10:21		
分水嶺到達点W5455	1138峰	野入	132	2	40.9	34	30	46.4	1,138	11:30	12:45	B-2	(8), (9), (10)
W546	1132峰	野入	132	2	50.3	34	30	46.1	1,127	13:10	13:15	B-2	(8), (9), (10)
分水嶺離別点W5465	八郎トンネル頂上部	野入	132	2	39.6	34	30	33.5	1,098	13:40	13:50	B-2	(8), (9), (10)
	三坂・八郎林道	野入								14:15	14:15	A-1	
歩行終了点	ツリハシ谷入口	野入								14:25		A-1	
総歩行時間(休憩時間を除く):												2時間30分	

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

W546三坂山は広島県側に入っていて分水嶺ポイントではない。西側の県境稜線の地形図1132m峰を分水嶺ポイントに設定した。三坂の地名は、島根県側の呼称であり広島県内の山に付けられている。理由不明でこれは不自然である。
八郎トンネルは、広島・島根県境と分水嶺を横断するトンネルである。この県境稜線の西側は、島根県の三坂谷で高津川水系。東側は八郎川で大田川水系の源流。

(9) 水および植生に関連した特記事項

広島県側にある周辺の三坂山・千両山は、南側の山域については、県下では珍しい豊かな自然林が残り、ブナ、ミズナラ、トチ、お化け杉と呼ばれているアシウスギの巨木が多く見られる。
現在、この地域の山は、中本造林の所有する山林。

(10) その他の特記事項

千両山(地形図1175m峰)の北側は万丈川の水源にあたるニソウ谷、ヨソウ谷に有名な二艘船岩、四艘船岩など珍しい岩がある。県境の西側(島根県)三坂谷の最奥に山伏が修業したと言われる尖峯の山容の大神岳が有名。

(11) 写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明:	W546: 1132m峰